

暇 都 下 1 5 8 1 号
令 和 0 3 年 0 1 月 2 7 日

国土交通大臣 殿



社会資本総合整備計画の変更について

令和03年01月07日 付け 暇都下1552号 で提出した、社会資本総合
整備計画について、別添のとおり変更するので提出する。

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年01月27日

計画の名称	四條畷市公共下水道整備計画（その2）（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	四條畷市												
計画の目標	長寿命化計画および四條畷市ストックマネジメント計画に基づき、鴻池処理区内におけるマンホール鉄蓋の更新を行うことにより、安心安全で快適な暮らしを実現する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	353	A	353	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R 2 当初	R 4 末	R 6 末
1	鴻池処理区内におけるマンホール鉄蓋更新計画箇所（487箇所） 計画箇所における整備率を28%（R 2 当初）から100%（R 6 末）に増加 鴻池処理区内におけるマンホール鉄蓋更新計画箇所における整備率（%） 整備完了済箇所137箇所（R 2 当初） / 計画箇所487箇所	28%	71%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	四條畷市	直接	四條畷市	管渠(合流)	改築	鴻池処理区内マンホール蓋更新	排水区内58箇所	四條畷市						11		策定済
	下水道長寿命化計画、種別1は外に管渠(汚水)、管渠(雨水)含む																		
	A07-002	下水道	一般	四條畷市	直接	四條畷市	管渠(合流)	改築	鴻池処理区老朽化対策	調査、計画策定、実施設計および改築工事	四條畷市						128		策定済
	下水道ストックマネジメント計画、種別1は外に管渠(汚水)、管渠(雨水)、ポンプ場を含む																		
	A07-003	下水道	一般	四條畷市	直接	四條畷市	管渠(汚水)	改築	田原処理区老朽化対策	点検、調査および改築工事	四條畷市						214		策定済
	下水道ストックマネジメント計画、種別1は外に管渠(雨水)を含む																		
											小計						353		
											合計						353		

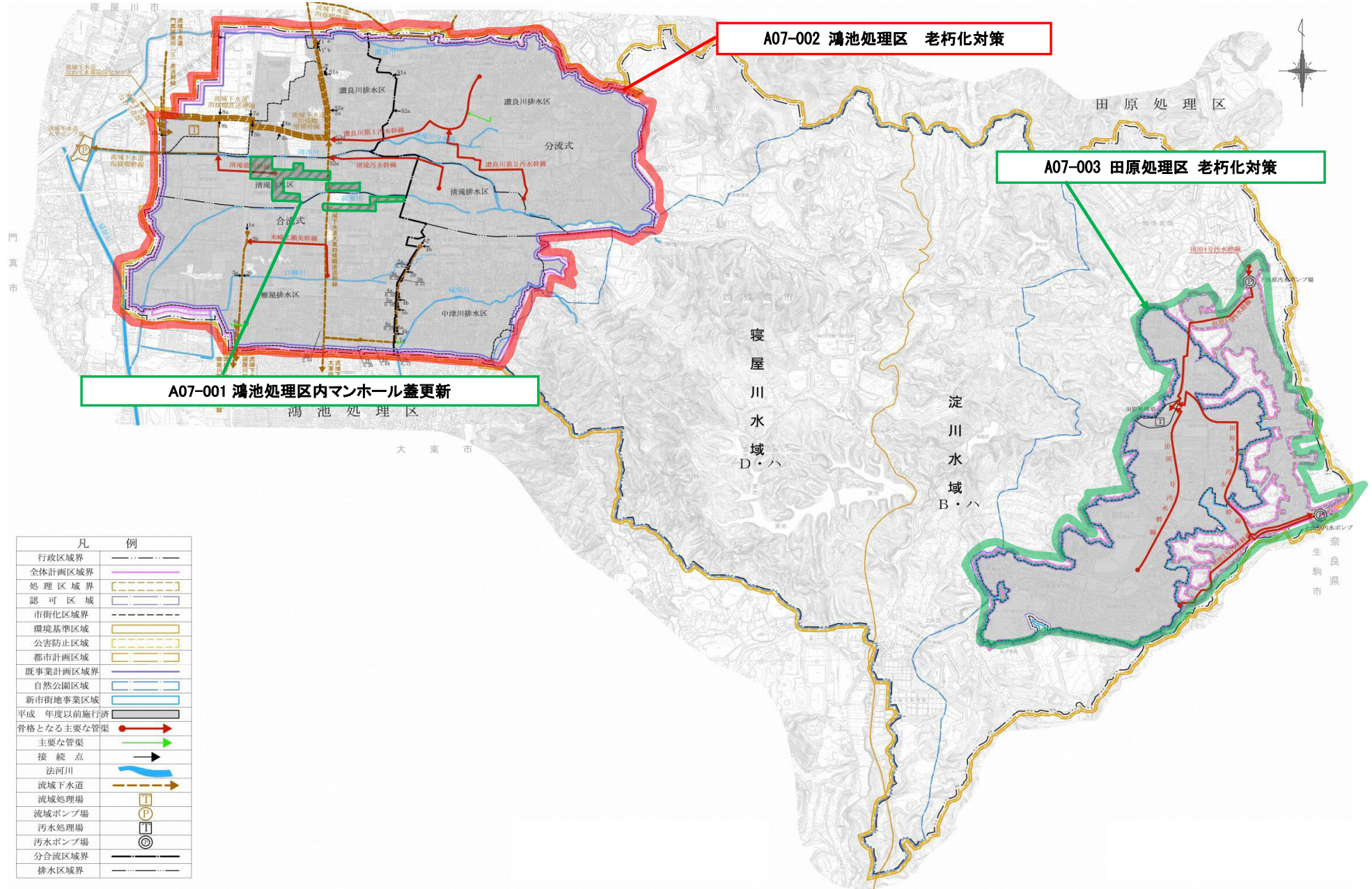
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	0				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考様式3)

計画の名称	四條畷市公共下水道整備計画(その2)(防災・安全)		
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)	交付対象	四條畷市



凡 例	
行政区境界	---
全体計画区域境界	---
処理区域境界	---
認可区域	---
市街化区域境界	---
環境基準区域	---
公害防止区域	---
都市計画区域	---
既事業計画区域境界	---
自然公園区域	---
新市街地事業区域	---
平成 年度以前施行済	---
骨格となる主要な管渠	→
主要な管渠	→
接続点	→
法河川	→
流域下水道	→
流域処理場	□
流域ポンプ場	□
汚水処理場	□
汚水ポンプ場	□
分合流区域境界	---
排水区域境界	---

事前評価チェックシート

計画の名称： 四條畷市公共下水道整備計画（その２）（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	○